

理科授業や実践に関わること

全般	実験が大失敗に終わった時、どのようにされていますか？補足説明や失敗の検証などについてお聞かせください。
	理科の教科書で単元が終わった後に計画されている、「くらしとリンク」や「ウイズアース」の取り扱いについてです。調べ学習のときに活用する、話をして終わるといことが多いので、もっと効果的な活用の仕方が知りたいです。
	理科室でのおよそのきまりはありますが、理科室でのきまりで絶対に落としてはいけないこと、このきまりがあってよかったということを取り入れたいと思います。ぜひ教えていただきたいです。
	グループで行う調べ学習は、偏りが見られ、全員で取り組むことが難しいと感じました。役割を分担して取り組んでみましたが、それでも難しかったので、調べ学習の工夫が知りたいです。
	観察や実験に対しては意欲的に取り組みますが、学習内容を定着させるにはどうすればよいですか？
	観察をする際に生かせるアプリやホームページなどありましたら紹介していただきたい。
物質	6年生の「水溶液の性質」で、塩酸に鉄やアルミニウムを溶かした液体を蒸発させて出てきた固体を再び塩酸や水の溶かしてみようという実験がある。この蒸発させて出てきた固体をしばらく置いておくと湿気のためかドロドロに液化してしまい、うまく実験ができなかった。蒸発させてから次の実験まで粉状に乾燥させておく方法はないか。
エネルギー	
生命	6年「植物のつくりとはたらき」・・・葉のでんぷんの調べ方の実験で、使う植物の例として、教科書ではジャガイモ、ホウセンカ、インゲンマメがあるが、その他、適切な植物があれば紹介してほしい。
	「ヘチマ」栽培タイミングとジャガイモの栽培タイミングです。ヘチマは、例年、花のピークが夏休みで、秋では花がつかなかったり、ジャガイモは、デンプン実験時期には、葉の元気がなくなるので、インゲン等で代用したりしています。朝がお代用受粉実験も時季外れになりました。
	5年単元「植物の発芽と生長」において、インゲン豆の種がほとんど腐ってしまい、うまく発芽できませんでした。水の湿らせ具合が悪かったのか、環境が悪かったのか、ことごとく発芽の前に臭くなって腐ってしまいました。5年児童には原因を考察させ、学習はNHK for school を使って学習しました。
	5年生の最初の単元「花のつくり」で扱うアブラナが、この時期にはすでに実ができていて花の観察ができない。どうすればいいでしょうか？
	池や川で見られる小さな生物がなかなか見つからない。見つける方法はないですか？

地球	児童に地層を観察させようと思っても近くに地層がない。どうすればいいでしょうか？
	露頭が身近にない場合の「大地のつくり」の授業で何かいいアイデアがあれば教えていただきたい。
	5年「流れる水のはたらき」の実験『流れる水と地面のようす』『水の量が変わったときのはたらきのちがひ』で、児童に分かりやすい実験の方法やコツを教えてください。
	天候の影響で、実験や観察ができないことがあります。延期できない時にはNHK for schoolや教科書を活用して学習を進めています。その他によい方法があれば教えていただきたいです。
	6年生の大地のつくりと変化で、泥岩、砂岩、礫岩、化石の観察をさせたいが、学校にその標本がない。どこか貸してもらえるところはないか。
	6年の地層の学習で、学校から徒歩圏内に、適当な露頭がないので、見学ができず、実感のともなわない学習になってしまう。何か良い方法はないでしょうか。

理科室運営に関わること

経年で溜まっている薬品を処分したいので、塩酸・アンモニア水・メタノール・ミョウバンの処理の仕方を教えてください。
薬品の処分に悩んでいます。どのように処分すれば安全に処分できるか知りたいです。
理科室を使いやすくする工夫はありますか。
不要な薬品や備品等の処分はどうすればいいのですか。
使用済みの気体検知管や酸素、二酸化炭素のボンベの処分方法を知りたいです。
うすい塩酸水やアンモニア水はどう処分すればよいでしょうか。